

# 佐用町の未来を見つめる講演会

～いつ考える？ 今でしょ！～

## 地域人口の現状分析と将来予測および 自治会実態調査の成果報告講演会

13地域づくり協議会ごとの人口の現状を分析した上で  
「自分たちが住む地域の人口はこのままだとどうなるの？」  
「人口減少を少しでも食い止めるにはどうすればいいの？」  
といった疑問へのヒントが見つかる講演会です。  
地域の未来を考える機会として、ぜひご参加ください。

**日時** 令和元年**12月22日**（日） **15：00～17：00**

**場所** 南光文化センター ホール

開場：14：30 入場無料 事前申込み不要



### 「佐用町全体および地区別の 将来人口予測と安定シナリオを踏まえて」

講師 **藤山 浩**（ふじやま こう）さん

（一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長）



### 「佐用町の現状と未来： 自治会実態調査の結果報告」

講師 **作野広和**（さくの ひろかず）さん

（島根大学教育学部教授、佐用町地域づくりアドバイザー）

【お問い合わせ】 佐用町役場 企画防災課 まちづくり企画室  
電話：0790-82-0664

## － 開催の趣旨 －

町では現在、「地域人口の現状分析ならびに将来予測に係る委託業務」を実施しています。これは、13の地域づくり協議会ごとの人口の現状・将来予測・人口安定化への処方箋をデータとして示し、

- 現在実施している地域づくり協議会の振り返りの取り組みの基礎資料とすること
- 改定作業中の地域創生人口ビジョン・総合戦略の基礎資料とすること
- 人口減少の実態を身近なものとして捉え、我がこと化してもらうこと

を主な目的として実施しているものです。このほど、概ねデータのとりまとめ等が完了しましたので、当講演会を開催いたします。また、島根大学・佐用町共同研究により、町内全自治会を対象として実施した「自治会実態調査（アンケート）」の報告会もあわせて行うものです。

---

## － 講師プロフィール －

**藤山 浩**（ふじやま こう）さん

（一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長）

1959年、島根県益田市生まれ。一橋大学経済学部卒業。博士（マネジメント）。島根県中山間地域研究センター等を経て2017年より現職。総務省地域力創造アドバイザー、国土交通省国土政策局「住み続けられる国土専門委員会」他、国・県委員多数。専門は、中山間地域論、地域人口分析、地域マネジメント、地域経済、地域計画。著書に「田園回帰1%戦略」、「循環型経済をつくる」、「地域人口ビジョンをつくる」（農文協）など。

**作野広和**（さくの ひろかず）さん

（島根大学教育学部教授、佐用町地域づくりアドバイザー）

1968年5月、島根県松江市生まれ。

広島大学大学院文学研究科修了。島根大学講師、准教授を経て、2014年4月より教授。島根大学教育学部においては共生社会教育専攻に所属し、地理学を担当。2013年より豊岡市新しいコミュニティのあり方検討委員会委員長に就任。佐用町においては、2005年より金子集落の活動に関わり「矢原山ホタルむら」の開村に導く。2006年より江川地区の地域づくりに関わり、現在は佐用町地域づくりアドバイザー。2018年度より地域づくり協議会の再生に関わる。